

## 2. コースを編集する

### 2.3 小テストを実施する

学生の理解度を測定したり、授業時間外学習を促進するためにコース上で小テストを実施することができます。

#### 2.3.1 小テストモジュールをコースに追加する

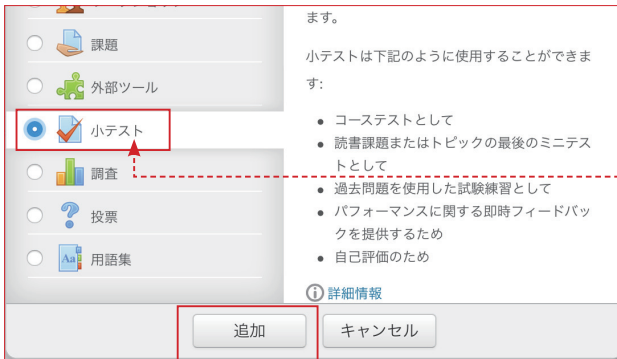
① Moodle にログイン後、編集したいコースの名称を選択し、コース画面に入ります。

②画面右上にある「編集モードの開始」ボタンをクリックします。

編集モードの開始



③小テストを作成したいセクションで「活動またはリソースを追加する」を選択します。



④コース上に追加するコンテンツのメニューが表示されますので、「小テスト」を選択し、「追加」ボタンを押します。

⑤表示された設定画面で下のような項目の入力・選択ができます（一部のみ紹介）。

(i) **名称**：実施するテストの名称です。

(ii) **説明**：テストの説明文です。

(iii) **小テスト公開日時・小テスト終了日時・制限時間**：学生が Moodle 上で小テストを受験できる期間と解答時間を制限します。制限する場合は「Yes」にチェックを入れて公開日時・終了日時、制限時間を指定します。授業時間開始前に問題をあらかじめ作成しておいて、授業時間終了後に公開するよう設定することもできます。

(iv) **受験可能回数**：小テストを何回受験できるか指定します。「無制限」の場合、学生は繰り返し受験することができます。1回の受験での得点を見る場合は「1」を選択します。

(v) **評定方法**：「最高評点」…受験したうちの最高得点を記録として残します。

「平均評点」…複数回受験したうちの平均点を記録として残します。

「最初の受験」…複数回受験したうち、最初の受験時の得点を記録として残します。

「最新の受験」…複数回受験したうち、最後の受験時の得点を記録として残します。

(vi) **新しいページ**：問題数の多い小テストの場合、1画面あたり問題数を制限して、小テストを複数の画面に分けることができます。

(vii) **問題内部をシャッフルする**：Yesにチェックを入れると、小テストが表示されるたびに、個々の問題の構成要素（選択肢など）の並び順を変更します。

(viii) その他の入力項目や選択肢については？ボタンを押して各項目の説明をお読み下さい。小テストの設定は後から変更することも可能です。

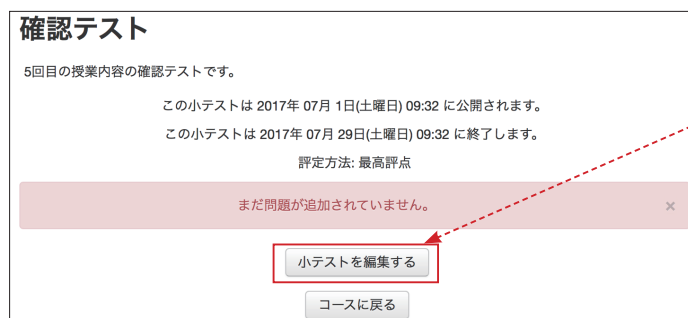
⑥以上の入力・選択が完了したら「保存して表示する」ボタンを押し、問題の作成に入ります。



## 2. コースを編集する

### 2.3.2 問題を作成する

次に小テストの問題を作成していきます。問題には複数の種類がありますが、ここでは「多肢選択問題」と「数値問題」「記述問題」「作文問題」を例に解説します。



①小テストモジュールを「保存して表示する」ボタンを押した後、左のような画面になります。問題作成を始めるには「小テストを編集する」ボタンを押して下さい。※画面左側「管理」ブロック内の「小テストを編集する」リンクからも問題の作成が可能です。

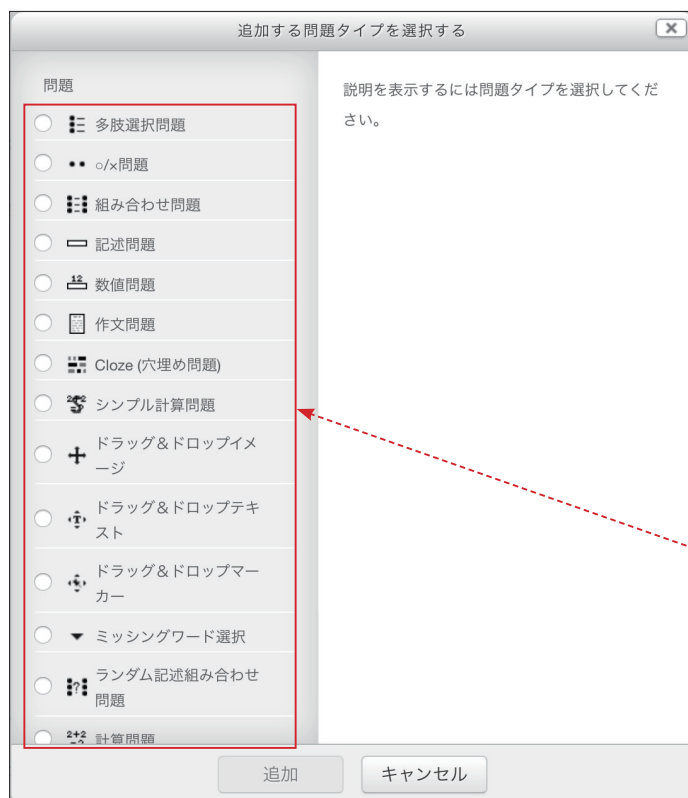


②画面が変わりますので「追加」を押して下さい。下の選択肢が現れます。

- 新しい問題：新しく問題を作成します。
- 問題バンクから：以前に作成したことがある小テストの問題は、コースの「問題バンク」に登録されます。そこから流用することが可能です。
- ランダム問題：問題バンクのカテゴリに登録されている問題からランダムに問題を出題します。

※以下では「新しい問題」を選択した場合で説明します。

※1回のテストの受験中に同じ問題が出題されることはありません。同じ小テストを複数回受験した場合は、同じ問題が出題されることがあります。



「シャッフル」にチェックを入れると、小テストが受験されるたびに問題の並び順を変更します。

③「追加する問題タイプを選択する」画面が表示されます。左側にある問題の種類から追加したいものを選択して下さい。